

# ちなつ

登録番号：第9402号	信博 定盛昌助 櫻村芳記
登録年月日：平成13年10月18日	加藤秀憲
登録者：(独)農業・生物系特定産業技術研究機構	来歴：「あかね」×「Earli Blaze」の交雑実生
育成者：吉田義雄 羽生田忠敬 別所英男 土屋七郎 増田哲男 小森貞男 副島淳一 眞田哲朗 伊藤祐司 阿部和幸 古藤田	育成地：岩手県盛岡市下厨川鍋屋敷((独)農業・生物系特定産業技術研究機構果樹研究所リンゴ研究部)

## 特性

### ■栽培特性

樹勢は中程度で、樹姿は直立する。短果枝の着生は多く、腋花芽の着生も多い。花粉の量は多く自家結実率は約2割と高い。S遺伝子型は不明であるが、「ふじ」等の主要栽培品種との交雑和合性は高く、生産力は中程度である。早期落果および収穫前落果は少ない。

### ■果実特性

盛岡における果実の成熟期は8月中旬で「きざし」より約1週間早い。大きさは通常200g前後で小さい。果皮色は赤で縞が入るが、着色の程度はやや少ない。果形は円形で、果梗は短い。糖度(Brix)は12.4%、リンゴ酸含量は0.6g/100ml前後を示し、やや酸味が強く甘味が不足しているが、極早生としては食味良好である。肉質は歯触りがよく、果汁も比較的多い。

果皮が薄く丸かじりに適しているが、一方では果皮に傷が付きやすいため、果実の取り扱いには留意する必要がある。貯蔵可能期間は室温で5~7日、冷蔵で40日前後とやや短い。極早生としては比較的日持ち性がよい。梗あ部にややさびが発生しやすい。

### ■病虫害抵抗性および栽培上の留意点

主要病害の中で斑点落葉病には抵抗性、黒星病には罹病性である。慣行防除を実施すればその他の病虫害について特に問題となるものは現在のところ認められていない。

樹姿が直立性を示すので、若木の間に枝梢を誘引し、主枝および亜主枝を開かせる必要がある。小果となりやすいので摘花や早期摘果によって果実肥大を促す必要がある。着色程度はやや少ないため、葉摘み等の着色管理に努める必要がある。暑い時期に成熟が急速に進行するため、成熟に達した果実から数回に分けた選りすぐり収穫を行い、適期収穫に努める必要がある。また、収穫後の鮮度保持にも留意する必要がある。

果梗が短く、果皮が薄いため、収穫時に無理に回すと枝で果実を傷つけやすいが、鈎収穫を行うと防止できる。

### ■地域適応性

東北地方で盆時期の需要に応えうる、地場消費向けの極早生品種として有望と考えられる。

(岩波 宏)